

伊賀市 事務事業評価シート

経常的事務事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称	
614	614	ごみ収集経費	01	01	一般会計	
			02	02	衛生費	
基本施策	24	ごみを減らす生活を送る	01	01	清掃費	
			14	14	塵芥処理費	
担当部課名	伊賀支所 生活環境課		101	101	ごみ収集経費	
作成者氏名	川本 哲	連絡先	45-9104	細々目	01	ごみ収集経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)					
	地域住民	ごみの資源化、可燃ごみの減量、収集業務の適正化。 資源循環型社会の構築					
本年度事業内容	1 資源・ごみ収集 ① 収集業務委託:(有)白鳳清掃に収集業務を委託、収集業務の適正化を図った。 ②ごみ分別ハンドブックを各家庭などに配布し、ごみの資源化、減量化を図った。 ③収集業務委託:(有)白鳳清掃に収集業務を委託、収集業務の適正化を図った。						
開始年度	平成	年度	終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	2	0.4	0.4
	人件費合計(A)	14,400	2,880	2,880
	事業費(B)	15,199		
②支出内訳(千円)	委託料	15,199		
	その他			
	合計(A+B)	29,599	2,880	2,880
	③財源内訳(千円)	特定財源	国庫支出金	
		地方債		
		受益者負担		
		その他特財		
	一般財源	29,599	2,880	2,880
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
可燃ごみ・可燃性粗大ごみの収集量	トン	1,479	1400	1330			
金属、ビン、紙・衣類、ペットボトルの収集量	トン	719,345	712,000	705,000			
不法投棄処理費(家電4品目・パソコン・自動車・タイヤ他)	円	251,097	226,000	203,400			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
住民一人当たりの年間ごみ排出量	可燃ごみ・可燃性粗大ごみの収集量を対象人口で割り、住民一人当たりの年間ごみ排出量を指標とした。	kg	134 目標 ()	130	125
住民一人当たりの年間資源ごみ排出量	資源ごみ(金属、ビン、紙・衣類、ペットボトル)の収集量を対象人口で割り、住民一人当たりの年間資源ごみ排出量を指標とした。	kg	65 目標 ()	64	63

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ収集経費について、平成18年度から本庁予算に統一 ・合併協議で調整されていなかった、ごみ収集形態【収集回数、分別種類など】を平成19年度から統一する。 ・ゴミ袋の有料化を計画している。

評価	有効性	4	<ul style="list-style-type: none"> ・有効性:平成19年度からごみ収集形態の統一 ・達成度:収集業務を統一し、市民サービスの向上を図る。 ・効率性:収集業務にかかる予算を本庁に統一。 	総合評価
	達成度	4		
	効率性	4		
				A